

林業機械実演会開催

7月24・25日に開田高原において高性能林業機械実演会を開催しました。

伐倒・集材・玉切り・運材・チップまで、一連の工程の機械を一堂に集めての実演会は初めての試みであり、林業関係者のみならず農業関係者も大勢参加し、また県内はもとより、愛知県・岐阜県・山梨県からも多数の参加者があり、関心の高さがうかがえた実演会となりました。



講習会



開会式



高性能林業機械の展示



ハーベスターで伐倒



スイングヤーダで集材



プロセッサで枝払い・玉切り



木材破さい機でチップ製造

チェーンソー目立て講習会

年度始めにおいて、チェーンソー目立て講習会を開催しました。講師に上松町で林業機械店を営む原科晃氏をお招きし、管内をはじめ松本市からも参加があり、目立てのほか、日頃は手入れしないような箇所まで丁寧にご指導して下さり、受講者からは「大変良い講習会であった」とのお声を頂きました。



きのこ講習会

毎年恒例のきのこ栽培講習会を同日開催しました。

種菌メーカー森産業(株)より岩野力氏を講師でお招きし、保管方法などを分かりやすく教えて頂きました。



また、その場で植菌したシイタケ・ナメコの原木は各自持ち帰り、「収穫が楽しみです」と喜んで頂きました。

『安全大会』

7月1日から7日までの全国安全週間に伴い、安全大会を開催しました。講師に安全指導員の古畑富省氏(木曽町福島在住)をお招きし、業務災害における危険予知、災害リスク等についてご指導を頂きました。

地域貢献活動

7月1日、木曽町日義、開田高原、王滝村の3箇所において、ボランティアによる森林整備作業を実施しました。

この活動は昨年から実施しておりますが、地域と一体となった山造りを目指している当組合は、日頃の活動にご理解ご協力を頂いていることへの感謝の意を込めており、全職員大汗を流しての作業となりました。